

「公印省略」

2農林試第4288号-2
令和2年12月23日

各関係機関団体の長 } 殿
各病虫害防除員

福岡県農林業総合試験場長
(福岡県病虫害防除所)

令和2年度病虫害発生予察特殊報第2号について

このことについて、本県のリンドウでハイイロホソバノメイガの発生を確認しましたので、病虫害発生予察特殊報第2号を発表し、送付します。

特殊報第2号

1 病虫害名：ハイイロホソバノメイガ

2 学名：*Dolicharthria bruguieralis* (Duponchel)

3 対象作物：リンドウ

4 発生の経過と概要

令和2年6月8日、県内の露地栽培のリンドウほ場において、根を食害する幼虫(図1、図2)が確認された。採取した幼虫を飼育し、羽化させた成虫(図3)の同定を門司植物防疫所に依頼した結果、ハイイロホソバノメイガと同定された。

5 形態及び生態

成虫は開張13~18mm。翅は灰色、前翅横脈上に環状紋があり、個体によっては中室内に楕円形の紋がある。

本種は北海道から屋久島まで国内に広く分布し、国外では台湾、中国、東南アジア~インド、ヨーロッパ、北アフリカに分布する。成虫は6~9月に出現する。

6 被害

幼虫が植物の根を食害する。加害を受けた株には細根の消失や太根の食害痕が見られ、地上部は萎凋する。

キンジソウ(別名:スイゼンジナ)やサツマイモが寄主として知られていたが、リンドウへの加害はこれまで知られていない。

7 防除対策

(1) 現在、本虫に対する登録農薬はない。

(2) 被害株は株内や土中に生息する幼虫ごと掘上げ処分する。



図1 根の食害部



図2 幼虫



図3 成虫

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「福岡県病害虫防除所ホームページ」 <http://www.jppn.ne.jp/fukuoka/>

